



うさぎぐみだより

まだまだ暑い日が続いていますが、時折吹く風のさわやかさに秋の訪れを感じる季節になりました。夏ならではの体験をし、おうちの方とゆっくり過ごす機会も多かった子どもたちは、心も体もひとまわり大きく成長したように感じます。園庭であそんだり、散歩に出かけたりと、秋を見つけに行きたいと思います。



～9月のねらい～

- ・保育者や友だちと一緒に、体を動かしてあそぶことを楽しむ。
- ・戸外あそびを通して、秋の自然にふれる。
- ・簡単な身の回りのことに取り組む。

～くるくる、ぽんっ！～

8月の制作では色紙を使ってぶどうを作りました。紫やピンクの色紙を渡して「くしゅくしゅだよ」と伝えると「くしゅくしゅ～」と言いながら上手に丸めていましたよ。手先も器用になってきたうさぎ組さん、両面テープを一人ではがせると「できた！」と自慢げなお顔でした♪

丸めた色紙を両面テープに乗せて自分なりのぶどうが完成すると「あむっ」と早速食べる真似をしていたうさぎ組さんです！



～おねがい～

- ・9月も汗をかいた日はシャワーをしていきますので引き続きタオルのご用意をお願いします。
- ・涼しくなると、散歩靴を履いての戸外あそびも増えてきます。靴のサイズの確認もよろしくをお願いします。



～今月の予定～

- 1日（金） 引き渡し訓練
- 6日（水） 身体計測
- 14日（木） 秋の健診



～夏をあそび楽しい～☆～

7月、8月とうさぎ組では夏ならではのあそびをいっぱい楽しみました。泡あそびでは、もこもこの泡を「アイスー」と見立てたり、お皿に乗せて「ケーキ！」とたくさん作っていました。手で触れるのが嫌なようで離れて見ている子がいたり、反応も一人一人違います。

色水遊びではタライに食紅を入れて水の色が変わると「おお～」と驚いた顔をしたり、透明なカップに色を混ぜて色の変化を楽しんだりしました。

また、暑すぎて戸外に出られない日は室内でも楽しみました。氷遊びでは氷を触るとあまりの冷たさにびっくり。ツルツルと表面の感触を楽しんでいました。

寒天遊びではカップやスプーンを使ってゼリーの見立てたり、スプーンを使ってすくう練習もしたりしていました。慣れてくると手でぎゅっと寒天を掴んでいる子もいましたよ♪

片栗粉遊びでは何とも言えない感触に不思議そうな顔をしていましたが、スプーンですくったり違う容器に移し替えてみたりしていました。

